

米沢 おもしろ調査隊



構成メンバー：米沢市×山形大学×大日本印刷(株)



■本施策の対象地域：



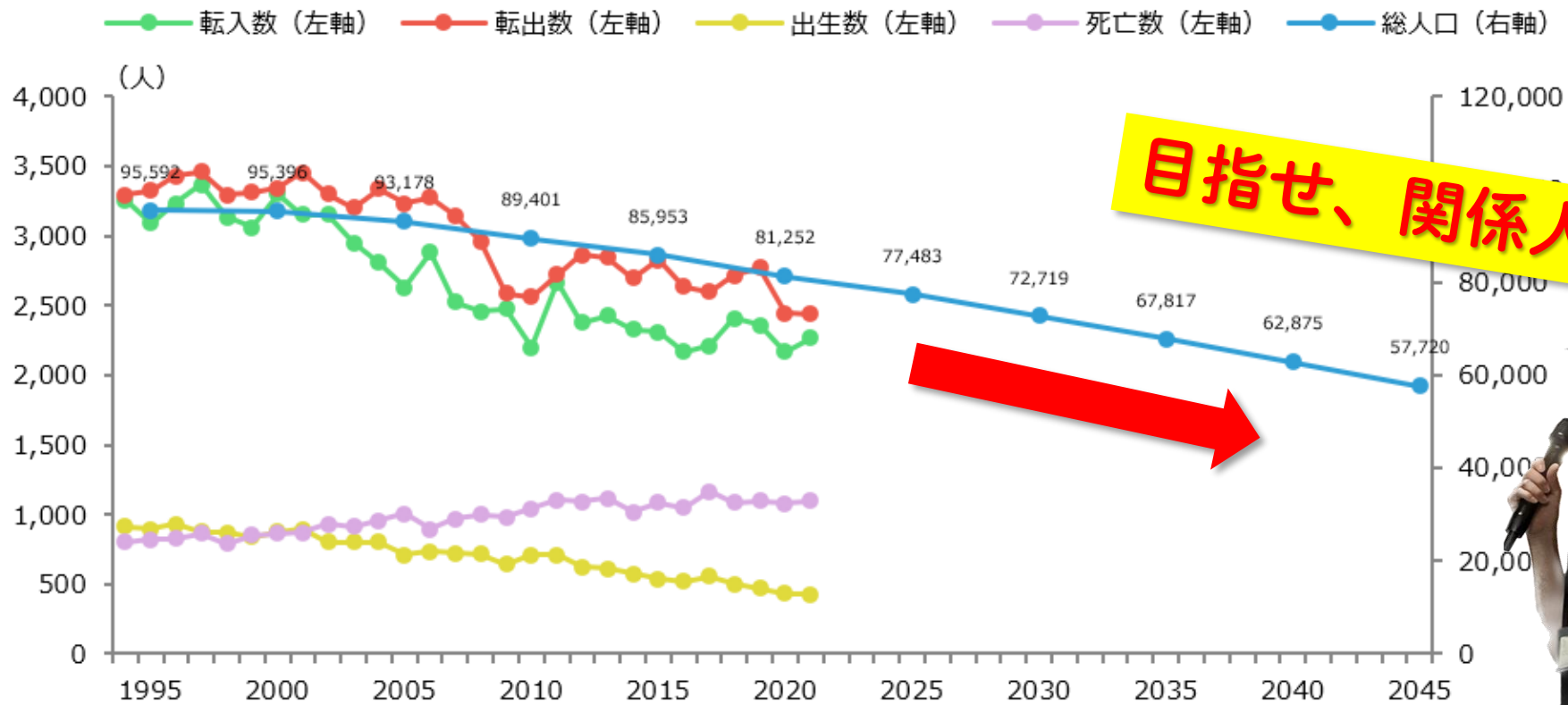
山形県 米沢市

課題背景（米沢市の抱える課題）：



米沢市の人口推移

2000年代以降、人口の減少傾向が続いており、**今後も減少が続く**と推定されている。

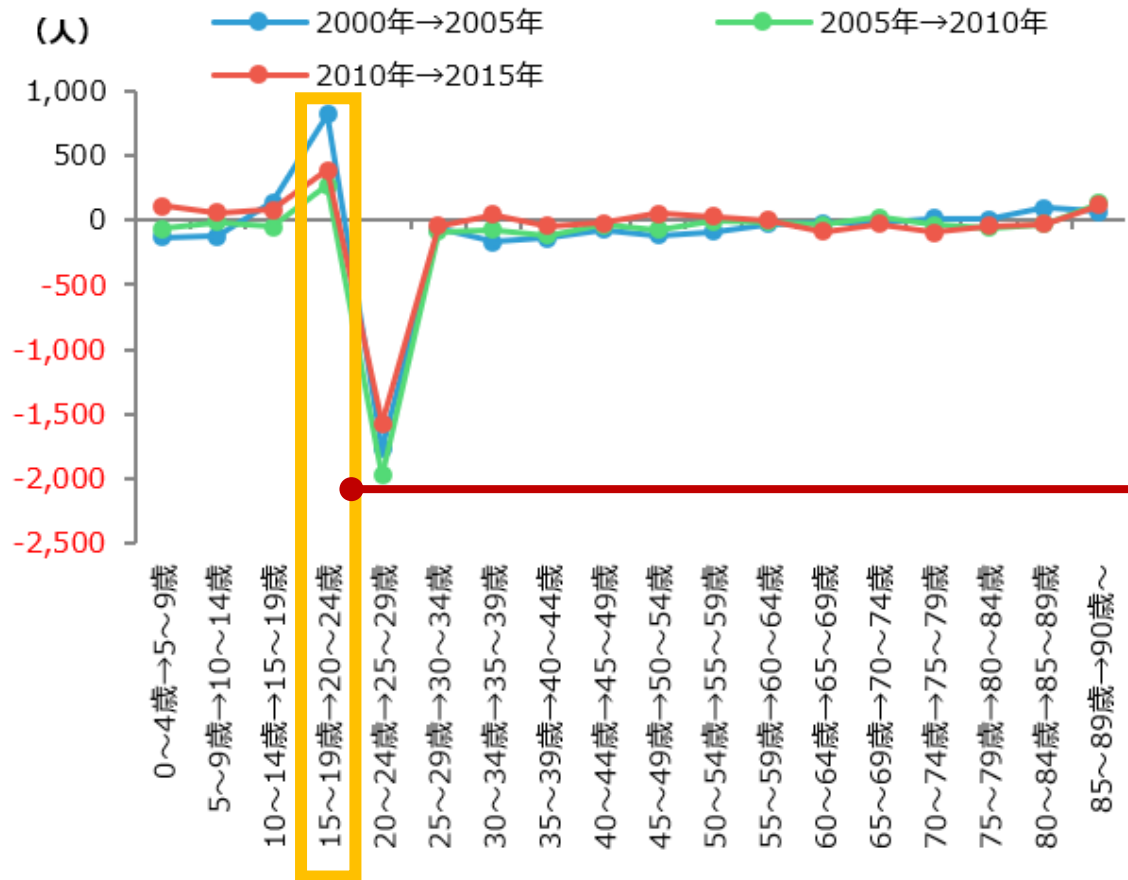


出典：RESASサマリーポータルより
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」

■課題背景（米沢市の抱える課題）：



米沢市の年齢階級別純移動数



20歳～24歳の期間
米沢への流入者が増えている。

出典：RESASサマリーポータルより
総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

■課題背景（米沢市の抱える課題）：



米沢市まちづくり総合計画（H28年度～R7年度）

<米沢市の将来像>

「ひとが輝き 創造し続ける **学園都市・米沢**」



©2023 Zenrin

○人口規模8.1万人前後の都市に3つの大学が立地している例は全国的にも少なく、米沢市の大きな特色のひとつ。

学園都市であることは、米沢市の何よりの特徴であり、強みでもある！！

- 学園都市であることで、
 - ・高度な人材育成、研究、開発等の機能が集積
 - ・外部との人材交流が盛んに
- 毎年、一定数の若者が大学生として他地域から米沢市へ**
 - ・まちに活気（若い力）が溢れる
 - ・貴重な労働力（アルバイト等）であるとともに、消費人口としても重要
 - ・関係人口（地域と多様に関わる人）としても重要

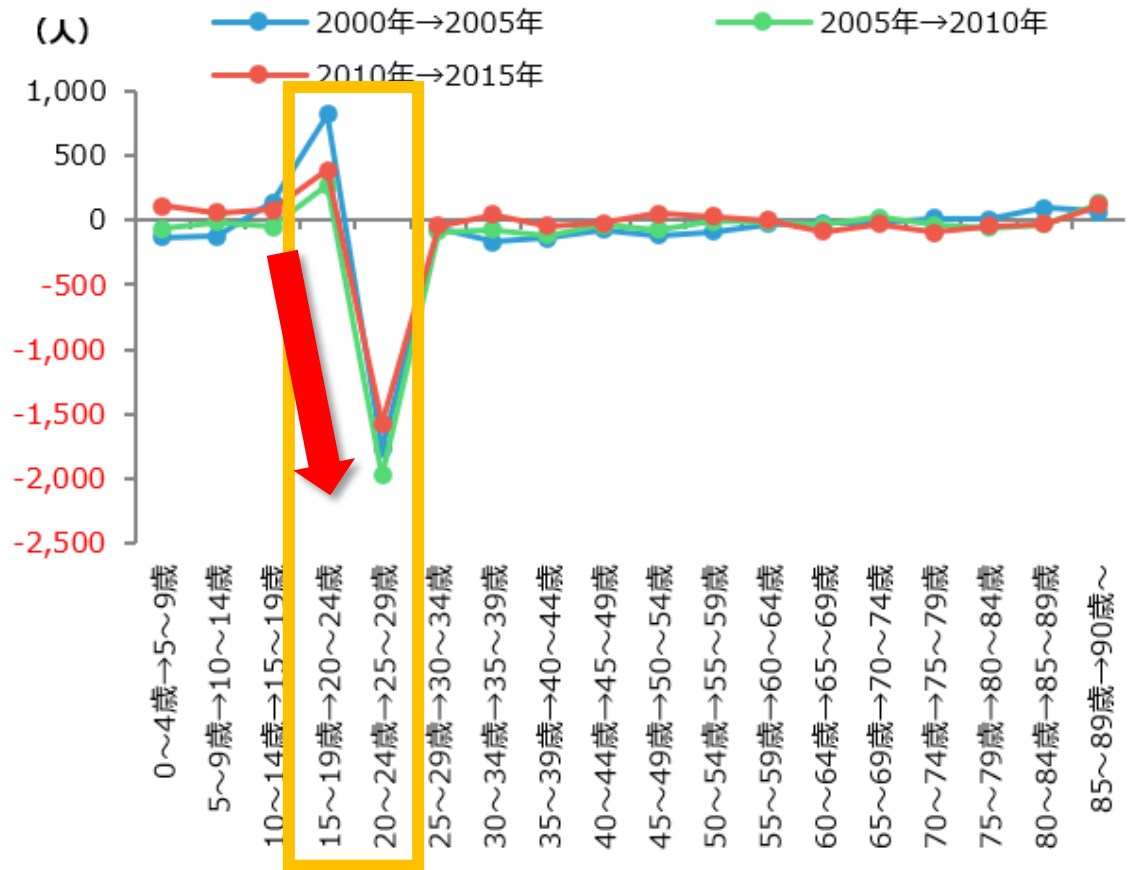
大学生は
米沢市活性のための
キーパーソン！



■課題背景（米沢市の抱える課題）：



米沢市の年齢階級別純移動数



大学在学期間に当たる20歳～24歳の期間、米沢への流入者が増えている。



一方、大学を卒業し社会人となる25歳～29歳になるとほかの年代と比べても圧倒的に転出する人が多い。

出典：RESASサマリーポータルより
総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成



我々の取り組んだチャレンジは、

『大学在学中に“米沢市”に愛着を持ち、 卒業後もゆかりを持つようになるには？』

▶大学入学を機に米沢市へ転入する若者を将来の“関係人口”へ…

■課題背景（米沢市の抱える課題）：



▶米沢市 大学生アンケート（R1.10実施）結果より）

【表2-5-1 米沢市が暮らしやすいまちであると思うか】

	市民	大学生	高校生
1. 暮らしやすい	9.7%	6.2%	30.3%
2. どちらかといえば暮らしやすい	52.5%	29.2%	44.8%
3. どちらかといえば暮らしにくい	28.8%	44.4%	19.6%
4. 暮らしにくい	6.3%	20.0%	3.9%
無回答	2.7%	0.2%	1.5%

大学生は、「どちらかといえば暮らしにくい」、「暮らしにくい」と回答した人が、**64.4%**
 （市民や、高校生に比べて暮らしにくいと感じている大学生が多い！！）

課題 1
大学生が暮らしにくいと感じている！！

【表2-6-1 米沢市にこれからも住んでいたいと思うか】（単位：人、%）

	市民 (n=1,210)	大学生 (n=421)	高校生 (n=951)
ずっと住むつもり	640 52.9%	7 1.7%	96 10.1%
当分転居するつもりはない	341 28.2%	11 2.6%	143 15.0%
そのうち転居したい	165 13.6%	91 21.6%	189 19.9%
近いうちに転居する	35 2.9%	270 64.1%	214 22.5%
無回答	29 2.4%	42 10.0%	309 32.5%

大学生は、「そのうち転居したい」、「近いうちに転居する」と回答した人が、**85.7%**
 ずっと住むつもりと回答した大学生は、**1.7%のみ**
 （大学生の定住意向は、ほぼない！！）

課題 2
ほとんどの大学生が、卒業後米沢を離れてしまう！！

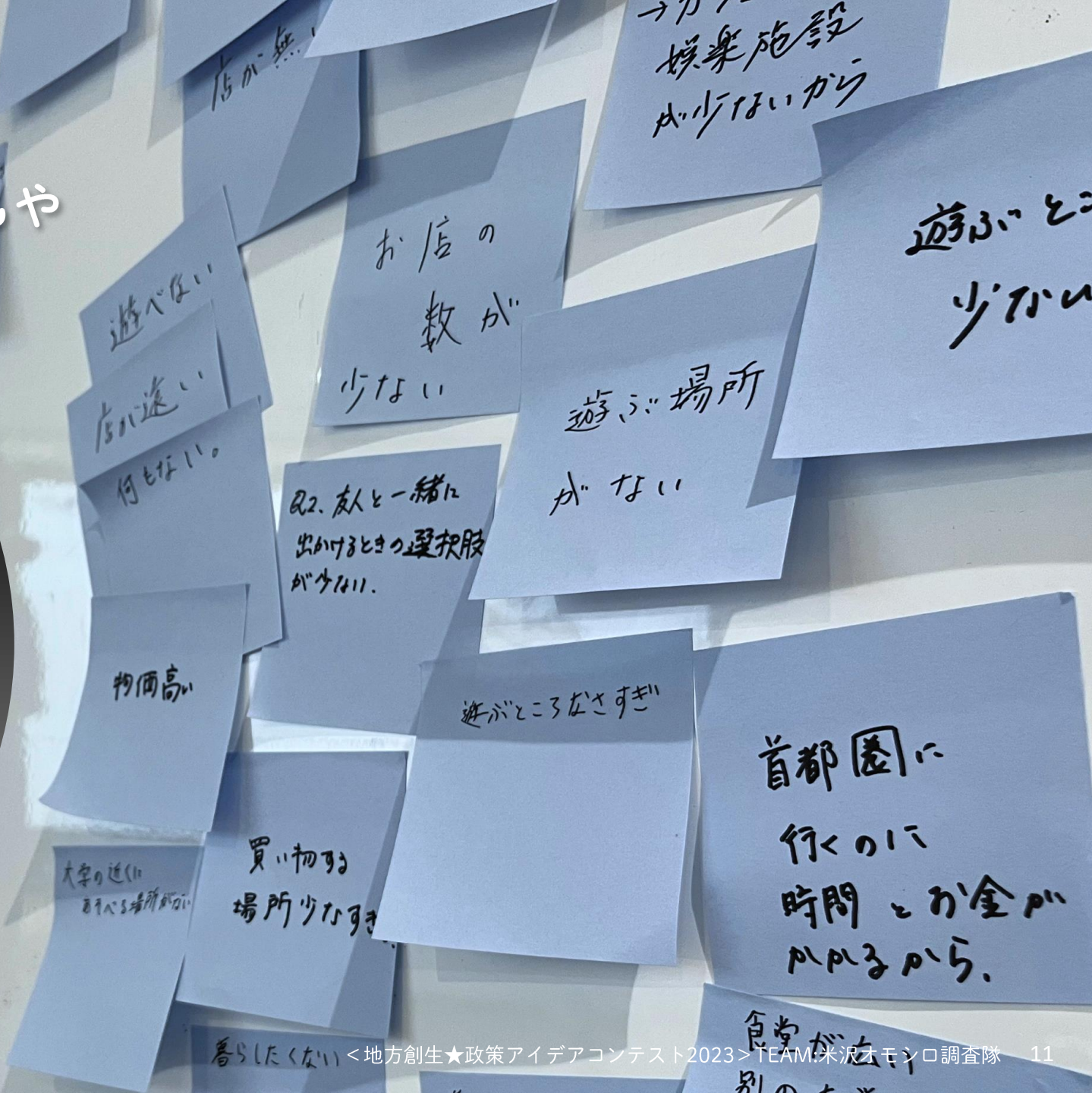
なぜ、



大学生たちは愛着を
抱かない/抱けないまま
転出してしまおうのだろう。

大学生が感じている
“米沢での暮らし”に関するもやもや

自分たちが**本当に**
求めていることって
何だろう…？



大学生が感じている
“米沢での暮らし”に関するもやもや

大学生 & 市役所の共創で気持ちを探索…
(大日本印刷株による山形大学での講義内で実施)

まさか
こんな欲求が
叶うなんて！！

！！



“サービスデザイン”メソッド



…生活者が感じる「体験価値」を重視し、
個々のタッチポイントのデザインにとどまらず、事業
としてサービス全体をひと中心にデザインしていく行為



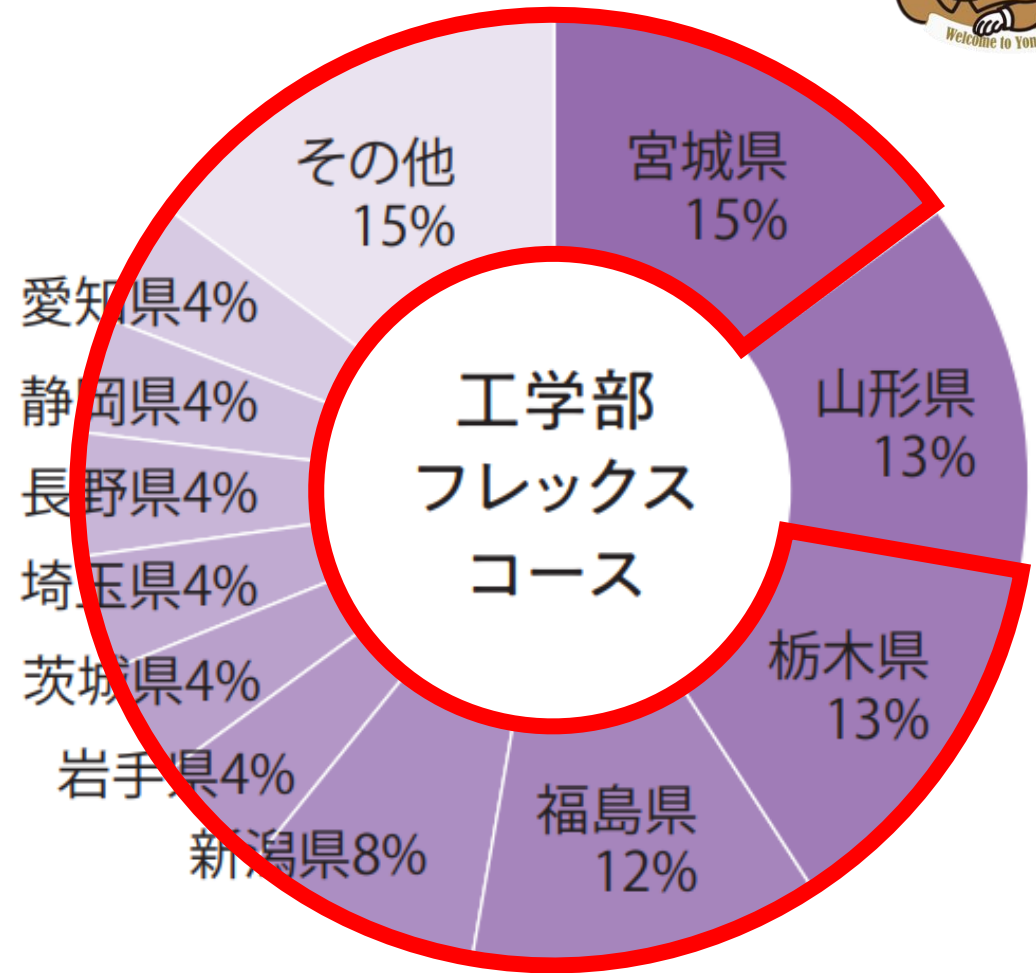
■提案する政策背景：



メインターゲット

山形大学生は**9割**が県外生

※工学部フレックスコース



参照：山形大学HP 2023年度における各学部への入学者数の上位県です。

メインターゲット


山形大学生は

※工学部フレックスコース

9割が県外生



親元を離れ、初めての土地で
初めての1人暮らしをする
希望と同時に不安も抱える大学生

Insight  *あきらめていた叶うと嬉しい潜在欲求

自身の親のように
頼れる大人と出会いたい！

仮説：

- 信頼できる大人とのつながりが生まれることで不安な気持ちが解消されるのでは？
- 人とのつながりを通じて、地域とのつながりが強化される（=愛着の育成）のでは？
- 人とつながることで、卒業後も戻ってきたい場所になるのでは？

■提案する政策概要：



市主催の毎年恒例/新入生向けバスツアーをリデザイン。

調査隊になりきり、
米沢にしかないオモシロい大人を
調査するという参加型のバスツアーへ。

ツアーを通じて、米沢での
新しい生活で頼れる大人たちとつながれる
体験をデザインしました。

新入生バスツアー 2023

米沢 オモシロ調査隊

未知なる土地に
潜入した諸君へ
一日調査員を命ずる！

米沢に住む
オモシロい人を
調査せよ！

Welcome to Yonezawa

開催日 **2023.5.13sat**

アクティビティを通じたミッションがあります!! 当日までお楽しみに!

行程	午前のアクティビティ [4つのコースから1つ選択]	午後のアクティビティ [4つのコースから1つ選択]
9:30~ 9:45 オリエンテーション 10:00~12:00 午前のアクティビティ 12:20~13:30 ランチ	I. 北畠から里山へ 森の人コース II. 移住ノーカーズの面白畑コース	I. 日本一の意地っ針コース II. 花よりおたか三兄弟コース



【前年度までのバスツアー】
観光名所の神社や
伝統工芸に触れてもらう
“よくある”観光ツアー

米沢の歴史・文化を知り、他校との親交を深める

米沢の良さを知る
バスツアー **500円** (参加費)

参加者募集中!

バスツアー申込フォーム

時刻	行動	場所
8:35	三友堂看護専門学校出発 (8:30 集合)	正高玄閣前
8:45	市立病院前出発 (8:40 集合)	市立病院前バス停
8:55	米沢女子短期大学出発 (8:45 集合)	正高玄閣前
9:10	山形大学工学部出発 (9:00 集合)	100周年記念館前
9:20	上杉神社到着	おまつり広場
9:25~10:25	上杉神社・伝国の社会調査見学	上杉神社・伝国の社
10:45~11:45	お菓作り体験	野野宮
11:50~13:00	昼食・おでん (南原原方そば)	なでら
13:20~14:20	へに花染体験	なでら
14:50~16:40	小野川温泉自由散策・入浴	小野川温泉前
16:55	山形大学工学部到着・解散	100周年記念館前
17:00	市立病院前到着・解散	市立病院前
17:05	米沢女子短期大学到着・解散	正高玄閣前
17:15	三友堂看護専門学校到着・解散	正高玄閣前

学園都市推進協議会
事務局：米沢市地域振興課
/ 米沢商工会議所

TEL: 0238-22-5111 (内線2007) 代表者宛
gakuentoshi@city.yonezawa.yamagata.jp
米沢市地域振興課 / 〒992-8501 山形県米沢市本町 5-2-25

米沢市公式 Twitter、LINE をフォローして最新情報をいち早くゲット!

■提案する政策概要：

※当日は動画での活動紹介であったため同内容のスライドに後日差し替えました



Start!

集合！ 武将隊からミッション依頼！

多種多様なイノベーターたちと交流！

Finish!

学生同士で各自の体験や発見をシェア！



1日調査隊としてオモシロいヒト・コト・モノを発見しよう！

ツアー中発見したものはInstagramで投稿&SNSを通じて出会った人と繋がろう！

午前のプレゼンビデオ [4つのコースから1つ選択]

- I. 北畠から里山へ 森の人コース
- II. 移住ノーカーズの面白畑コース
- III. 東町バック・トゥ・ザ・フューチャーコース
- IV. 小野川の湯守人による熱い癒しコース

※IVは、水着または半袖・短パンが必要



午前の部は、現代のイノベーターたち



温泉love



■政策のポイント①:



- I. 北欧から里山へ 森の人コース
- II. 移住ノーカーズの面白畑コース
- III. 東町バック・トゥ・ザ・フューチャーコース
- IV. 小野川の湯守人による熱い癒しコース
※IVは、水着または半袖・短パンが必要

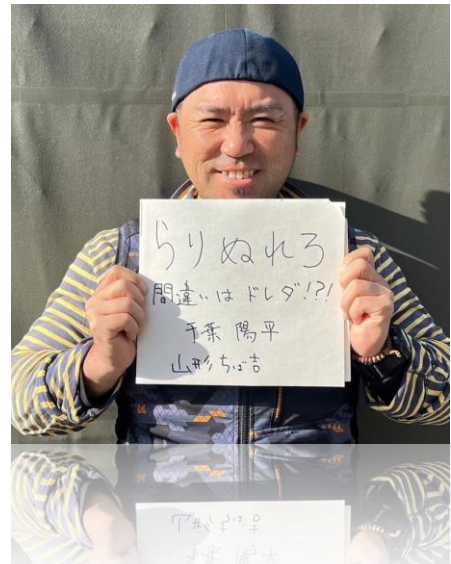
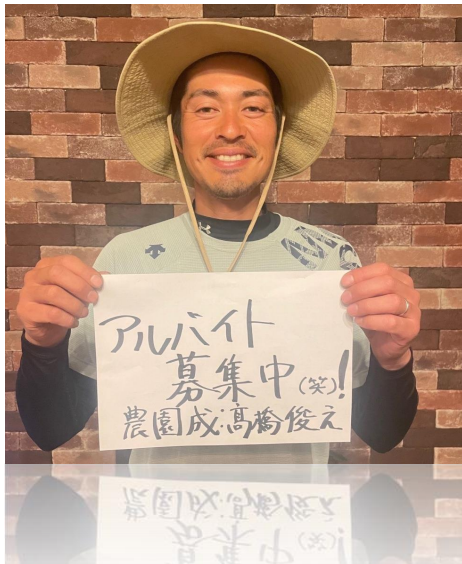
米沢の価値をさまざまな角度からとらえ、発信している **魅力的なイノベーター**との出会い

* 米沢市の資産

北欧の暮らしを
米沢にインストール
里山ソムリエ



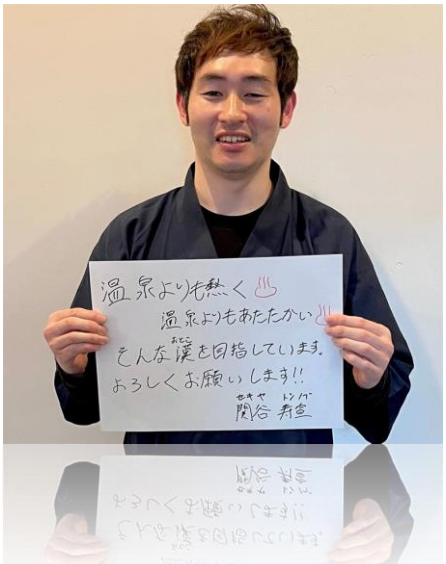
県外から移住し、米沢で農家をはじめ
オンラインサロンや商品開発にも取り組む
移住ノーカーズの方々



温泉×落語×サウナで
温泉地活性化
登府屋旅館さん



テントサウナ×スポーツで
若者にも温泉に!
旅館寿宝園さん



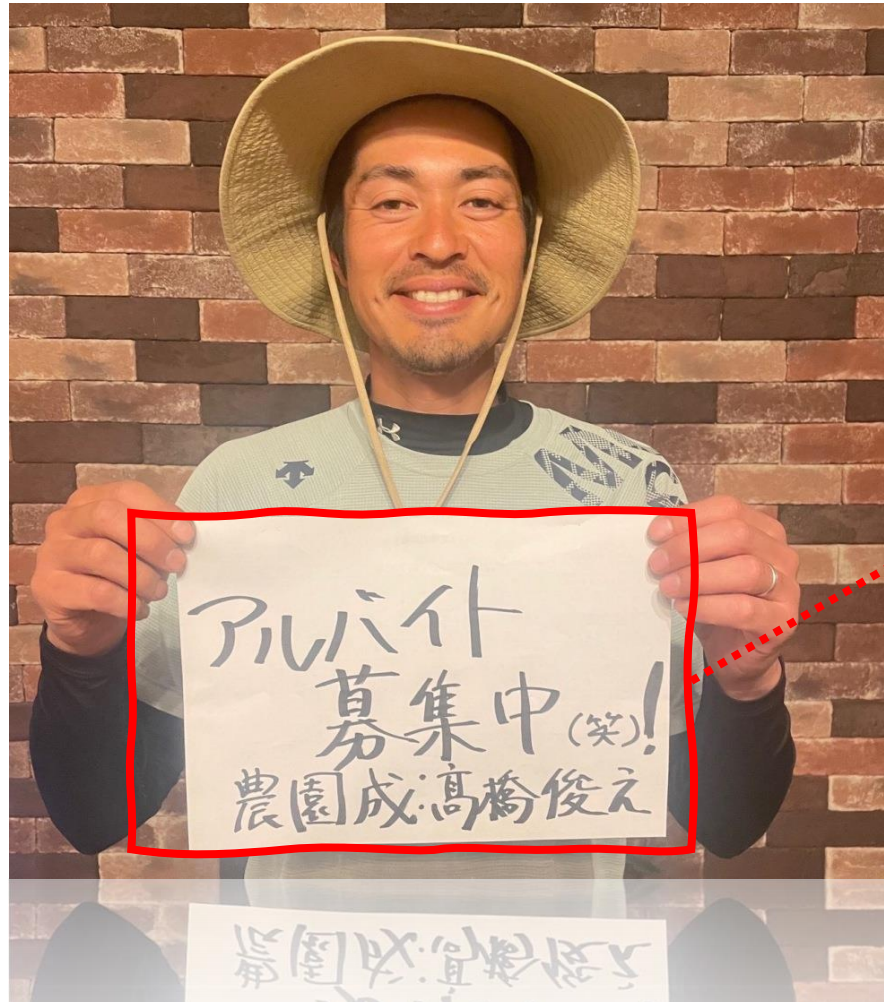
■政策の工夫ポイント①:



米沢の価値をさまざまな角度からとらえ、発信している

魅力的なイノベーターとの出会い

* 米沢市の資産



イノベーター側が
単なるボランティアで
終わらない!



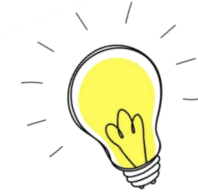
- ・ 農園バイトの募集
- ・ 地域お祭りの運営募集
- ・ イノベーター主催のイベントへの集客 等

■政策の工夫ポイント②：

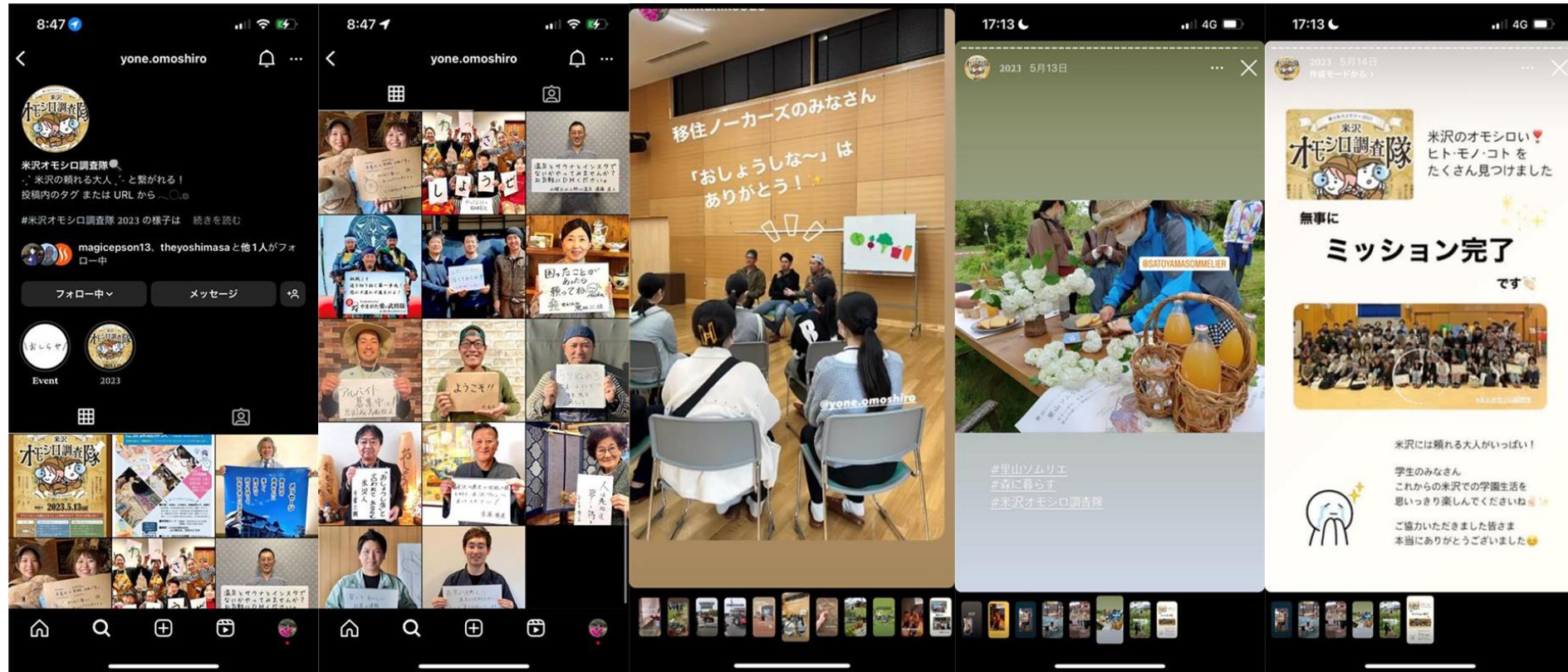


【Instagramを活用した“つながり”の演出】

学生による「面白い人」の調査（=投稿）で別コースの人の体験も共有&出会ったイノベーターたちとツアー後もつながれるSNSを活用しました。



#米沢オモシロ調査隊



■政策の工夫ポイント③:

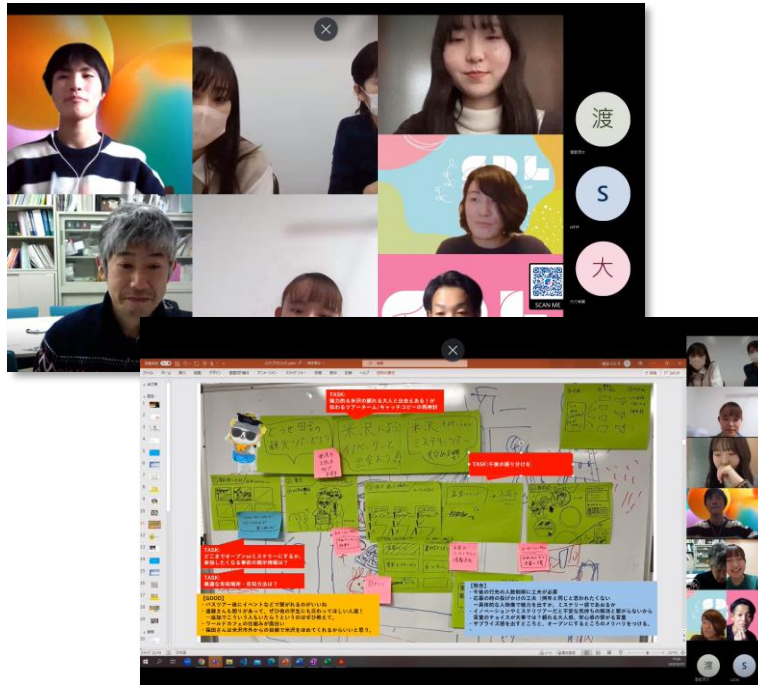


【運営は当事者である大学生を中心に実施！】



市役所やイノベーターの方、大学の協力を得ながら事前企画や当日のアテンドも学生を中心に実施。
大学生の起用により、市としてのコスト（人件費）削減にも寄与。
大学生は、在学時代の活動実績として就活時などに有利！

アイデア選定～ブラッシュアップ



当日運営



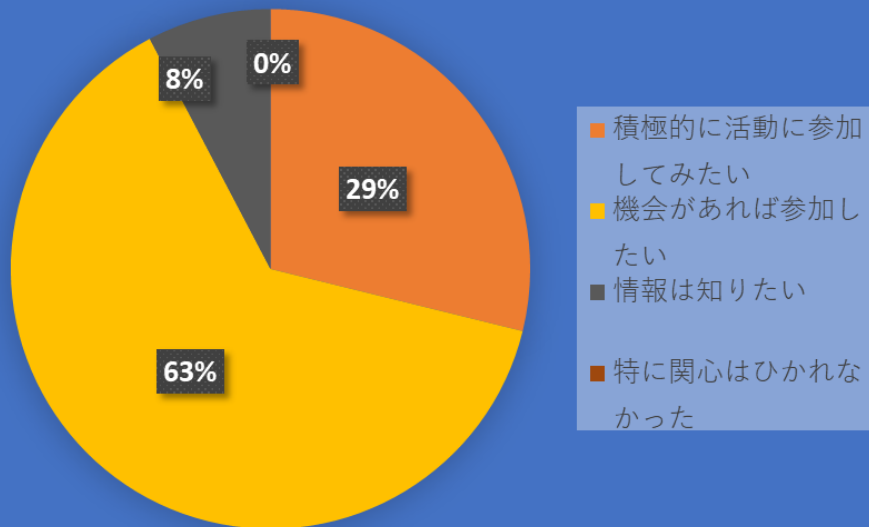
■施策の効果と展望：



【バスツアー施策_大学生向け事後アンケート】今後の「人」「米沢」への気持ち (n=66人)

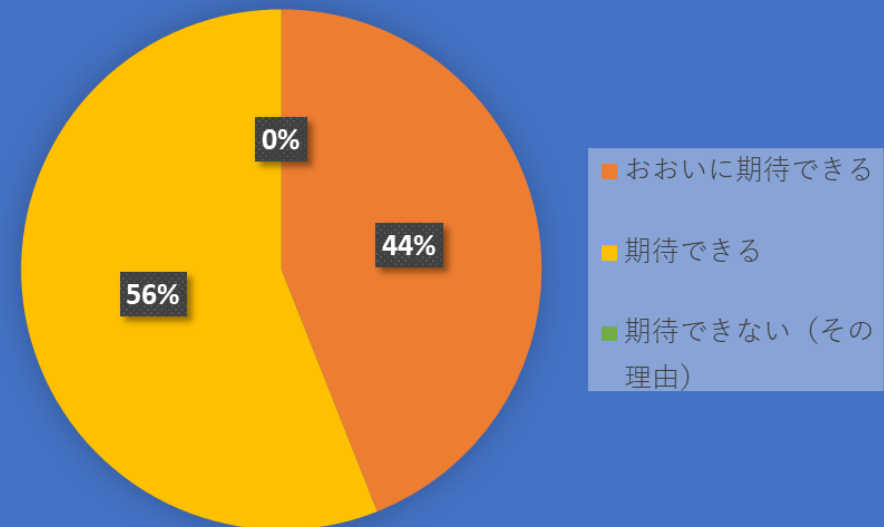
【92%】がこのツアー後も出会った大人とのつながりを積極的に取りたい意向を示す。
実際、当日も農園バイトへの応募やInstagramでフォローするなどの関心が行動に表れていた。

Q.地域のイベントやツアーで出会った方の取り組みへの関心を教えてください。



学園生活に対する期待は把握できたが、来年への残課題としてこの「おいに期待できる」をいかに増やすか。

Q.米沢のヒト・モノ・コトに触れ、今後の米沢での学園生活に期待が持てますか。



『大学在学中に“米沢市”に愛着を持ち、卒業後もゆかりを持つようになるには？』



頼れる地域イノベーターとの出会いを創出するバスツアー施策

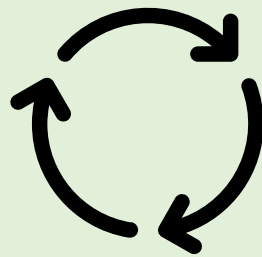
大学生



♡自身の親のように頼れる大人と出会いたい！

♡関係人口増加に寄与する施策を打ちたい！

米沢市



地域のイノベーター



♡学生を巻き込み自身の活動をさらに加速させたい！

本取り組みをきっかけに…

大学生×市×地域がいつでもつながり、それぞれの
欲求を叶える【三方よしエコシステム】を実現！



■市の活動への参画を要請したり、一緒に検討ができるコミュニティ



大学生

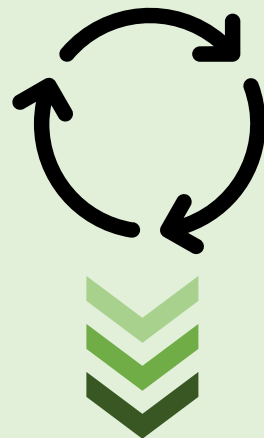


■地域の大人/イノベーターと学生がつながるSNS



ーイベント告知
ー農園バイト募集
など

米沢市



地域のイノベーター



引き続き、“学園都市 米沢”の特性を生かし、
大学生の継続的な地域参画を促進、卒業後を見据えた関係人口育成に取り組みます！

『大学在学中に“米沢市”に愛着を持ち、卒業後もゆかりを持つようになるには？』
＝頼れる地域イノベーターとの出会いを創出するバスツアー施策＝

ご清聴ありがとうございました！

■チーム名：米沢オモシロ調査隊

■所属組織：米沢市役所×山形大学 工学部×大日本印刷(株) サービスデザイン・ラボ



■メンバー：米沢市役所 西辻 尚子 / 越廻 葉津樹

山形大学工学部 落合 文吾

大日本印刷(株) 山口 博志 (山形大学客員准教授) / 松田 久仁子 (山形大学招聘講師)

*背景写真は、施策参加者の集合写真です。

APPENDIX

米沢

オモシロ調査隊



構成メンバー：米沢市×山形大学×大日本印刷(株)



Open Experience Journey Design (OEJD手法) を活用

OEJDは、参加メンバーの多様性を引き出すことで、**アイデアがジャンプすることを重視したサービスデザイン手法**です。

一つのシーンや製品体験にとどまらず、消費にかかわる一連の体験を旅の行程(Journey)のように描き出すことでサービスの利用者自身が普段は意識することのない想いや憧れをかなえる体験と、その実現に不可欠なネットワークシステムをデザインします。OEJDでは、CJM、SPLというツール・手法を用いています。

※DNPと慶應義塾大学武山研究室との共同研究成果
国際学会ServDes2012論文採択



2日間集中講義 (令和2年度入学生から)

サービスデザインによる社会課題解決

(旧講義名：産業理解特別講義 (平成28年～令和元年入学生まで))

技術系の強みに「課題発見力」「クリエイティブ力」をプラスして、コト作りに強い人材へ。

日程：2日間講義
8月日 (水)
8月5日 (木)
両日ともに 9:00~17:00

誰でもWELCOME

- 対象：学部生・大学院生・教職員問わず、受講可 (単位取得：平成29年度以降入学の学生 (建築・デザイン学科を除く) および、平成28年度入学の機能高分子工学科、物質化学工学科、電気電子工学科、機械システム工学科、システム創成工学科のみ1単位。その
- 時間割コード：52067 (令和元年まで) 52050 (令和2年度入)
- 講師：大日本印刷株式会社 山口博志氏、松田久仁子氏
- テーマ：身近な社会課題 (詳細は)

お問い合わせ：化学バイオ工学科 助教 松村 氏
E-mail: y.matsumura@yz.yamagata-u.ac.jp
web class (チャット) からの質問・問い合わせ可能です。
web classは随時情報を更新していきます。

“サービスデザイン”ってなに?

SCAN ME

山形大学講義 (学生 & 市役所の方、総勢50名) のスキームと「サービスデザイン」メソッドを活用し、課題解決に取り組みました!

講義実施

2日間集中講義 (令和2年度入学生から)
サービスデザインによる社会課題解決 (旧講義名: 産業理解特別講義 (平成28年~令和元年度入学生まで))
 技術系の強みに「課題発見力」「クリエイティブ力」をプラスして、コト作りに関わる人へへ

日程: 2日間講義
 8月4日(水)
 8月5日(木)
 両日ともに 9:00~17:00

誰でもWELCOME

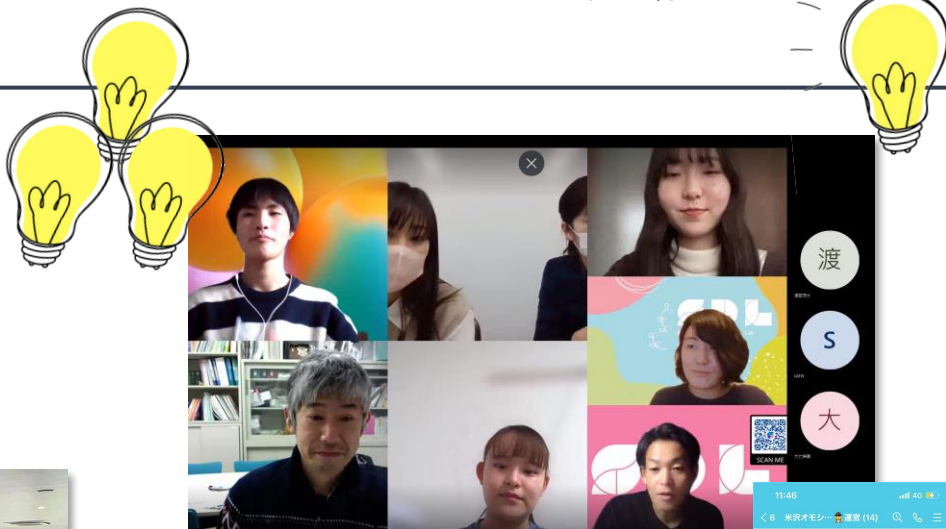
- 対象: 学部生・大学院生・教職員問わず、受講可 (単位取得: 平成29年度以降入学の学生 (建築・デザイン学科を除く) および、平成28年度入学の機能高分子工学科、物質化学工学科、電気電子工学科、機械システム工学科、システム創理工学科のみ1単位。その他は単位無し)
- 時間割コード: 52067 (令和元年度までの入学者) 52068 (令和2年度入学生)
- 講師: 大日本印刷株式会社 山口博志氏、松田久仁子氏
- テーマ: 身近な社会課題 (詳細はweb classへ)

お問い合わせ: 化学バイオ工学科 助教 松村古智
 E-mail: y.matsamura@yamanashi.ac.jp
 web class (学内) / 予約受付可能 / 問い合わせ可能です。web classは随時情報を更新していきます。

サービスデザインってなに?
 SCAN ME

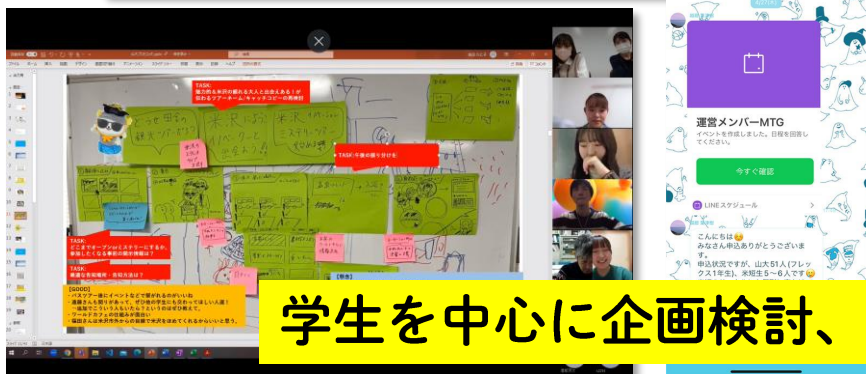
アイデア選定~ブラッシュアップ

市役所×学生×山大先生×大日本印刷で
 アイデアの選定~企画案へのブラッシュアップを実施
 企画名や施策の工夫を検討。SNSグループ内で
 当メンバーのコミュニケーションが活発に行われた



当日運営

市役所やイノベーターの方、大学の協力を得ながら
 当日のアテンドや運営は**大学生を中心に実施!**
学生の起用により、市としてのコスト(人件費)削減にも寄与。
学生は、在学時代の活動実績として就活時などに有利!



学生を中心に企画検討、市の活動へ大学生の参画を促進できた!

「RESAS」×サービスデザインでの課題解決プロセス

…サービスデザインの一般的な発散収束のプロセス『ダブルダイヤモンド』

